# 関東地方

名前

問1　東京都内の蔵前駅から隅田川に架かる言問橋までの地域を示した2万5千分の1地形図があります。この地形図から読み取れる、蔵前駅から言問橋までの最短ルート沿いの様子について述べた文として、正しいものはどれですか。（2024年 熊本県公立入試 類似）

1. 最短ルートを進むと、途中の道路沿いに税務署の地図記号が確認できる。
2. 最短ルートを進むと、途中の道路沿いに交番の地図記号が確認できる。
3. 最短ルートを進むと、途中の道路沿いに裁判所の地図記号が確認できる。
4. 最短ルートを進むと、途中の道路沿いに保健所の地図記号が確認できる。

問2　渋谷駅周辺の地形的な特徴を説明した文として、適切なものはどれですか。なお、渋谷駅前の地点の標高を15m、そこから渋谷川沿いに南下し、南西方向に進んだ代官山駅東側の高台にある地点を29mとします。（2017年 佐賀県公立入試 類似）

1. 渋谷川を越えて北東方向にある恵比寿駅方面へと進むと、最も標高の高い地点に到達する。
2. 渋谷川沿いの高台から、南西方向にある代官山駅付近の低地へと向かうため、ルートの途中で下り坂になる。
3. 渋谷川が流れる低地から、南西方向にある代官山駅付近の台地へと向かうため、ルートの途中で上り坂になる。
4. 渋谷駅前から代官山駅付近までは、渋谷川の堆積作用によって形成された広大な平坦地が続いている。

問3　千葉県八千代市周辺では、1980年代には畑が広がる農村地帯でしたが、1996年の東葉高速鉄道の開通を機に地域の様子が大きく変化しました。八千代中央駅などの新駅設置に伴い、この地域がたどった変化として最も適切なものはどれですか。（2021年 東京都公立入試 類似）

1. 都心へのアクセスが向上したことで、農地から急速に住宅地へと変容した
2. 駅周辺に大規模な商業施設のみが集中し、居住者が減少するドーナツ化現象が起きた
3. 森林が伐採された後、機械化された広大な大規模農地へと再編された
4. 大規模な工場が次々と建設され、京葉工業地域の一部として発展した

問4　地方別の農業産出額の構成を示した統計において、野菜の占める割合が約40%と極めて高く、花きも約8%に達している一方、米の割合が10%台にとどまっている地方があります。このように、大都市という巨大な消費地に近い利点を生かし、新鮮な野菜や花などを生産して出荷する農業の形態を何といいますか。（2019年 奈良県公立入試 類似）

1. 抑制栽培
2. 適地適作
3. 促成栽培
4. 近郊農業

問5　茨城県は全国トップクラスの農業生産を誇りますが、特にはくさいやねぎ、ほうれんそうといった鮮度が重視される野菜の生産が盛んです。このように、大消費地である首都圏の近くに位置し、高速道路などの交通網を利用して農産物を供給する農業の形態を何と呼びますか。（2026年 福島県公立入試 類似）

1. 高冷地農業
2. 抑制栽培
3. 促成栽培
4. 近郊農業

問6　1990年から2020年にかけての茨城県つくば市の人口推移について、2005年の鉄道開業が与えた影響と人口の変化を説明したものとして最も適切なものはどれですか。（2024年 神奈川県公立入試 類似）

1. 鉄道が開業したが、全国的な少子高齢化の影響を強く受け、2000年代以降は人口が横ばいとなった
2. 鉄道網の整備により周辺都市へ人口が流出したため、夜間人口が1990年代よりも大幅に減少した
3. 鉄道の開業をきっかけに、利便性は高まったものの居住人口が減少に転じる傾向がみられた
4. 鉄道の開業によって東京都心への利便性が向上したことで、人口の増加が継続した

問7　東京都、埼玉県、千葉県、神奈川県の4都県における人口統計を確認すると、東京都のみが「昼間人口が夜間人口を上回る」という特徴を持っています。これに対し、他の3県では夜間にその場所に住んでいる人口の方が多くなっています。東京都でこのような現象が起きる主な理由として、周辺の県からどのような目的で人々が流入していると考えられますか。最も適切な組み合わせを選びなさい。（2024年 三重県公立入試 類似）

1. 帰省と宿泊
2. 通勤と通学
3. 農業と漁業
4. 観光と買い物

問8　地形図上に示された東京都心の景観について説明した次の文章のうち、適切なものを選択してください。なお、対象となる地点は皇居外苑の南側に位置し、付近には警視庁の建物があるものとします。（2015年 大分県公立入試 類似）

1. 地形図上では門の記載はなく、一帯はすべて近代的な官庁街の地図記号のみで構成されている。
2. この地点は皇居の北西に位置しており、地形図上では「田安門」という名称で記載されている。
3. 地形図上では「二重橋」が警視庁の正面に位置しており、観光名所としての注記がある。
4. 地形図上の記号や注記を辿ると、警視庁のすぐそばに「桜田門」という歴史的な門があることが確認できる。

問9　関東地方の各県における工業統計を示した資料において、栃木県の状況を説明した記述として最も適切なものはどれか。（2022年 兵庫県公立入試 類似）

1. 北関東工業地域に位置し、2019年時点の統計でも電気機械器具の出荷額が輸送用機械器具と同等の高い数値を示している。
2. 京葉工業地域に含まれ、出荷額の大部分を鉄鋼業と石油化学工業が占める典型的な臨海型工業の構造を持つ。
3. 京浜工業地帯の中核として、金属工業や印刷・製本業の出荷額が全国で最も高い水準にある。
4. 北関東の内陸部に位置しているが、原材料の輸入に依存するため、鉄鋼業が電気機械器具を上回る主要産業となっている。

問10　関東地方の北西部に位置し、東経140度の経線が通過する県の一つである群馬県について、県名と名称が異なる県庁所在地として正しいものを選択してください。なお、隣接する中部地方の県庁所在地と混同しないよう注意が必要です。（2022年 香川県公立入試 類似）

1. 長野市
2. 甲府市
3. 高崎市
4. 前橋市

問11　日本の主要な河川のデータをまとめた資料において、ある河川は「長さが322km、流域面積が16,840平方キロメートル、流れる流域の都道府県数が6」と示されています。この河川について述べた文として、背景や影響を考慮して最も適切なものを選びなさい。（2019年 岩手県公立入試 類似）

1. この河川は、日本で最も長さが長いため、上流と下流での降水量の差による増水が全国で最も激しい。
2. この河川は、流域面積が日本で2番目に広いため、北海道の泥炭地の地質改良に大きく貢献した。
3. この河川は、山地が急峻な日本の河川の中では珍しく、国際河川のようにゆったりとした流れが特徴である。
4. この河川は、日本で最も広い流域面積を持ち、広大な関東平野の農業用水や都市用水として利用されている。

問12　1960年代には集落のすぐそばまで遠浅の海が迫っていた千葉県木更津市の沿岸部について、その後の地形図の変化を説明した文として最も適切なものはどれですか。（2016年 東京都公立入試 類似）

1. 大規模な埋め立てが行われ、工業用地や港湾施設、工場群が広がる景観へと変化した。
2. 海岸沿いに広大な針葉樹林が植栽され、林業を中心とした地域へと変化した。
3. 遠浅の海を活かした大規模な水田開発が進み、県内最大の穀倉地帯へと変化した。
4. 中央官庁や地方自治体の施設が移転・集積し、県内の政治・行政の中心地へと変化した。

# 答え合わせ・解説

| | | |
|---|---|---|
| 問1 | 答え 2<br>最短ルートを進むと、途中の道路沿いに交番の地図記号が確認できる。 | 地形図上で特定の地点間の経路を確認する場合、道路沿いに配置された地図記号からその地域の利便性や公共機能を知ることができます。台東区の蔵前駅から言問橋方面への最短ルートをたどると、地域の安全を維持するための拠点である「交番」が設置されていることが読み取れます。このように、地図記号と実際の地理的配置を組み合わせて読み取る力は、地域の特色を把握する上で重要です。 |
| 問2 | 答え 3<br>渋谷川が流れる低地から、南西方向にある代官山駅付近の台地へと向かうため、ルートの途中で上り坂になる。 | 標高15mの渋谷駅前から、標高29mの地点へと移動する際には、約14mの高低差を上ることになります。地形図において、渋谷川は周囲より標高が低い谷の部分を流れており、そこから代官山駅方面へ向かうことは、谷から台地の上へと移動することを意味するため、地形の起伏（高低差）を考慮すると上り坂になるのが正解です。 |
| 問3 | 答え 1<br>都心へのアクセスが向上したことで、農地から急速に住宅地へと変容した | 東葉高速鉄道の開通と八千代中央駅の開業により、東京の大手町などの都心部へ乗り換えなしで移動できるようになり、利便性が飛躍的に高まりました。その結果、かつて畑や造成中であった土地には多くの住宅が建ち並び、都市近郊のベッドタウンとして急速に住宅地化が進みました。 |
| 問4 | 答え 4<br>近郊農業 | 東京都や横浜市などの大消費地を抱える関東地方では、輸送時間を短縮できる利点を生かし、鮮度が重要視される野菜や花きの生産に力を入れています。この農業形態は「近郊農業」と呼ばれ、他の地方に比べて野菜の産出額割合が非常に高いことが統計上の大きな特徴となっています。対して、米の割合が低いのは、農地が宅地化されたり、より収益性の高い野菜栽培へ転換されたりしたためです。 |
| 問5 | 答え 4<br>近郊農業 | 大都市の周辺地域で、消費地までの距離が近いことを利点として行われる農業を近郊農業と呼びます。輸送距離が短いため、鮮度が落ちやすい葉物野菜などを新鮮なうちに、かつ輸送コストを抑えて市場へ届けることができます。茨城県はこの形態の代表例であり、首都圏の台所を支える重要な食料供給基地となっています。一方、高冷地農業は標高の高い場所で涼しい気候を利用する形態、促成栽培や抑制栽培は出荷時期をずらす工夫を指します。 |
| 問6 | 答え 4<br>鉄道の開業によって東京都心への利便性が向上したことで、人口の増加が継続した | つくば市では、2005年のつくばエクスプレス（高速鉄道）の開業により、東京都心との所要時間が大幅に短縮され、交通利便性が飛躍的に向上しました。統計資料によると、1990年から2020年にかけて夜間人口を示す数値は一貫して右肩上がりの伸びを示しており、鉄道開業後も人口減少に転じることなく成長を続けています。これは交通網の整備が居住地としての魅力を高め、新たな住民の流入を促進した典型的な事例といえます。 |
| 問7 | 答え 2<br>通勤と通学 | 東京都には約81万もの事業所や179校に及ぶ大学などの教育機関が高度に集中しています。そのため、周辺の埼玉県、千葉県、神奈川県から仕事や学びのために多くの人々が移動してきます。このように、ある地域に住んでいる「夜間人口（常住人口）」に対し、他の地域から流入する人々を加えた「昼間人口」が上回る現象は、大都市の中心部で顕著に見られる特徴です。 |
| 問8 | 答え 4<br>地形図上の記号や注記を辿ると、警視庁のすぐそばに「桜田門」という歴史的な門があることが確認できる。 | 地形図の読解において、特定の建物やランドマークの相対的な位置関係を把握することは重要です。桜田門は皇居（旧江戸城）の外郭門の一つであり、現在も警視庁の正面に位置しているため、地図上でも明確な指標となります。このため、警察庁や警視庁を指して「桜田門」という隠語が使われることもあります。 |
| 問9 | 答え 1<br>北関東工業地域に位置し、2019年時点の統計でも電気機械器具の出荷額が輸送用機械器具と同等の高い数値を示している。 | 栃木県は内陸に位置する北関東工業地域の一角を担っており、広い工場用地と発達した道路網を活かした工業展開がなされています。統計上、神奈川県や千葉県のような臨海部の重化学工業（鉄鋼や石油化学）が中心の県とは異なり、輸送用機械や電気機械といった加工組立型の工業が非常に強いことがデータからも読み取れます。特に電気機械器具は、栃木県工業を支える大きな柱の一つです。 |
| 問10 | 答え 4<br>前橋市 | 群馬県の県庁所在地は前橋市です。同じ県内の主要都市である高崎市と混同しやすいほか、隣接する山梨県の県庁所在地である甲府市（中部地方）や、長野県の長野市（中部地方）といった近隣県の名称との区別も重要です。関東地方において県名と県庁所在地名が異なるのは、茨城・栃木・群馬・神奈川の4県です。 |
| 問11 | 答え 4<br>この河川は、日本で最も広い流域面積を持ち、広大な関東平野の農業用水や都市用水として利用されている。 | 流域面積とは、その河川に雨水が流れ込む範囲の面積を指します。利根川は日本最大の流域面積を誇り、日本最大の平野である関東平野を流下しています。そのため、流域に住む多くの人口の生活用水や、広大な耕作地を潤す農業用水を供給する極めて重要な役割を担っています。なお、日本一長い河川は信濃川（367km）ですが、流域面積では利根川が上回ります。 |
| 問12 | 答え 1<br>大規模な埋め立てが行われ、工業用地や港湾施設、工場群が広がる景観へと変化した。 | 木更津市の沿岸部は、高度経済成長期以降に遠浅の海が大規模に埋め立てられ、京葉工業地域の一部として発展しました。地形図上では、かつての海岸線よりも海側に「木材港」といった地名や大規模な工場、発電所、それらを結ぶ「みなと大橋」などのインフラが整備されている様子が確認できます。針葉樹林や水田が広がったという事実はなく、官公庁の集中も見られません。 |